

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	Le Fort I 型骨切り術および下顎枝矢状分割術後に発症した三叉神経障害の治療と経過に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2022 年 1 月～2025 年 3 月までに新潟大学医歯学総合病院口腔再建外科で上顎骨形成術（LeFort I 型骨切り術）もしくは下顎骨形成術（下顎枝矢状分割術）を受けた患者
③概要	顎変形症患者に対して行われる顎矯正手術（Le Fort I 型骨切り術、下顎枝矢状分割術）では術後偶発症として三叉神経障害が生じることがあります。この研究では診療録から患者さんの年齢、性別、画像検査結果、術後三叉神経障害の有無、術前後の精密触覚検査の結果を調査、解析します。
④申請番号	2022-0233
⑤研究の目的・意義	顎矯正手術（Le Fort I 型骨切り術、下顎枝矢状分割術）後の三叉神経障害の頻度や程度、治療法とその経過を明らかにすることを目的としています。その結果から、手術手技へのフィードバックや偶発症発症率や程度、経過の把握に役立てることが可能と考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	使用するデータは術後三叉神経障害の頻度や程度、治療法とその経過を明らかにするために用いられます。データは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究成果は、学会や専門誌などの発表に使用されますが、個人が特定で来るような情報が公開されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、手術記録）、精密触覚検査結果、画像検査
⑨利用する者の範囲	新潟大学 医歯学系（歯） 助教 齋藤直朗
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 医歯学系（歯） 助教 齋藤直朗
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学 医歯学系（歯） 氏名：齋藤直朗 Tel：025-227-2880 E-mail：nao-saito@dent.niigata-u.ac.jp